

問合わせ先

第二管区海上保安本部海洋情報部

監理課長 長尾 道広

電話 022-363-0111 (内線 2510)



平成23年10月26日

第二管区海上保安本部

石巻港の水深測量の成果がまとまりました

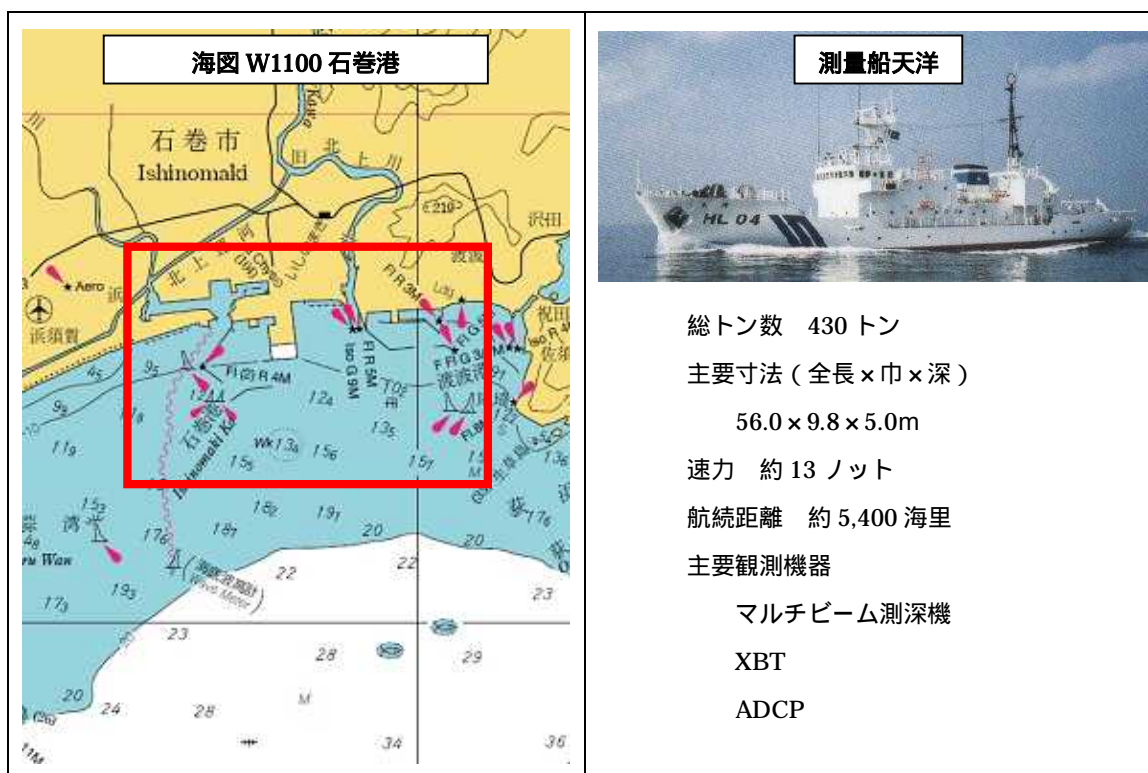
石巻港における航路及び主要な岸壁付近の精密な水深測量の成果がまとめ、港内の海底の現状を正確に把握できました。

第二管区海上保安本部では、東北地方太平洋沖地震により被災した管内の港湾について、水深の変化や海底の障害物の状況等を把握し、海図に反映するため、水深などの測量を実施しています。

今般、6月に海上保安庁測量船「天洋」(430トン)により実施した石巻港における測量データの解析処理が終了し、以下のとおり、航路などの詳細な状況が明らかになりました。

震災前に比べて全体的に約0.5m~2mほど水深が深くなっていますが、一部約1m浅くなっている区域がありました。これらについては、航行の安全のため、二管区水路通報で周知を行っています。

海上保安庁では、これらの成果を海図に反映し、改訂した海図を12月中に刊行する予定です。



石巻港 測量成果

別紙

